

競技確認事項（男女共通）

※ 競技形式は、当日の天候を考慮しての変更もありうる。

1日目 準決勝進出チームを決定する

21点1セットマッチ デュースあり(2点差がつくまで行う)

タイムアウトは1セットにつき各チーム1回。

両チームの合計得点が7の倍数にてコートスイッチを行う。

両チームの合計得点が21点でテクニカルタイムアウトとなる。

連続する試合の試合間については、当日の天候等を考慮し時間を決定する。

2日目 準決勝から行う

21点3セットマッチ(3セット目は15点) デュースあり(2点差がつくまで行う)

タイムアウトは1セットにつき各チーム1回。

(1, 2セット目)両チームの合計得点が7の倍数にてコートスイッチを行う。

(1, 2セット目)両チームの合計得点が21点でテクニカルタイムアウトとなる。

(3セット目)両チームの合計得点が5の倍数にてコートスイッチを行う。

(3セット目)テクニカルタイムアウトなし

決勝は、第2試合(準決勝2試合目)終了から60分後に試合開始とする。

コートスイッチ

監督は選手のコートスイッチと共にベンチを移動する。

酷暑に対する対応

選手の健康を考慮し、今大会では2日間を通じて、以下の①、②を段階的に適用する。

① コートスイッチ時にベンチに立ち寄り給水を行うことができる。

(給水時にベンチには座らない。ミーティングは行わない。)

② 各チームが取得できるタイムアウトを2回に増やす。

※①②とも、適用の際には、チームに連絡いたします。

監督のベンチ入りについて

申込・申請を行ったチームは監督がベンチ入りすることができる。

ベンチ入りをする際には、当該試合のレフリーに申し出る。

監督のコーチングはラリー間、セット間、タイムアウト(テクニカルを含む)中のみ行える。

監督は、ラリー中には沈黙を保たねばならない。

※ 審判業務や同一校の試合が同時展開の場合があり、1日目は以下の運用とする。

① 審判業務など、試合の進行を優先し、ベンチ入りは運営を妨げない範囲で行う。

② 試合途中からのベンチ入りも認める。

③ 試合中でも審判業務、他の試合への異動のため、試合コートから退出することができる。

④ 一度退出した試合コートのベンチに戻ることはできない。

競技補足

タイムアウトはキャプテン、もしくは監督が要求できる。

ボールは1ボール制。本部に予備ボールを用意する。

審判

(1日目)

1st、ラインジャッジ2名(1番が点示を兼ねる)の計3名で運営する。2nd、IFは配置しない。

第1試合のラインジャッジを第4試合のチームで行う。以後は前の試合の敗者ペアが行う。

ラインジャッジ1番の後方にテーブル・得点板を設置する。

(2日目)

全てを原則大会役員、補助員にて行う。

その他

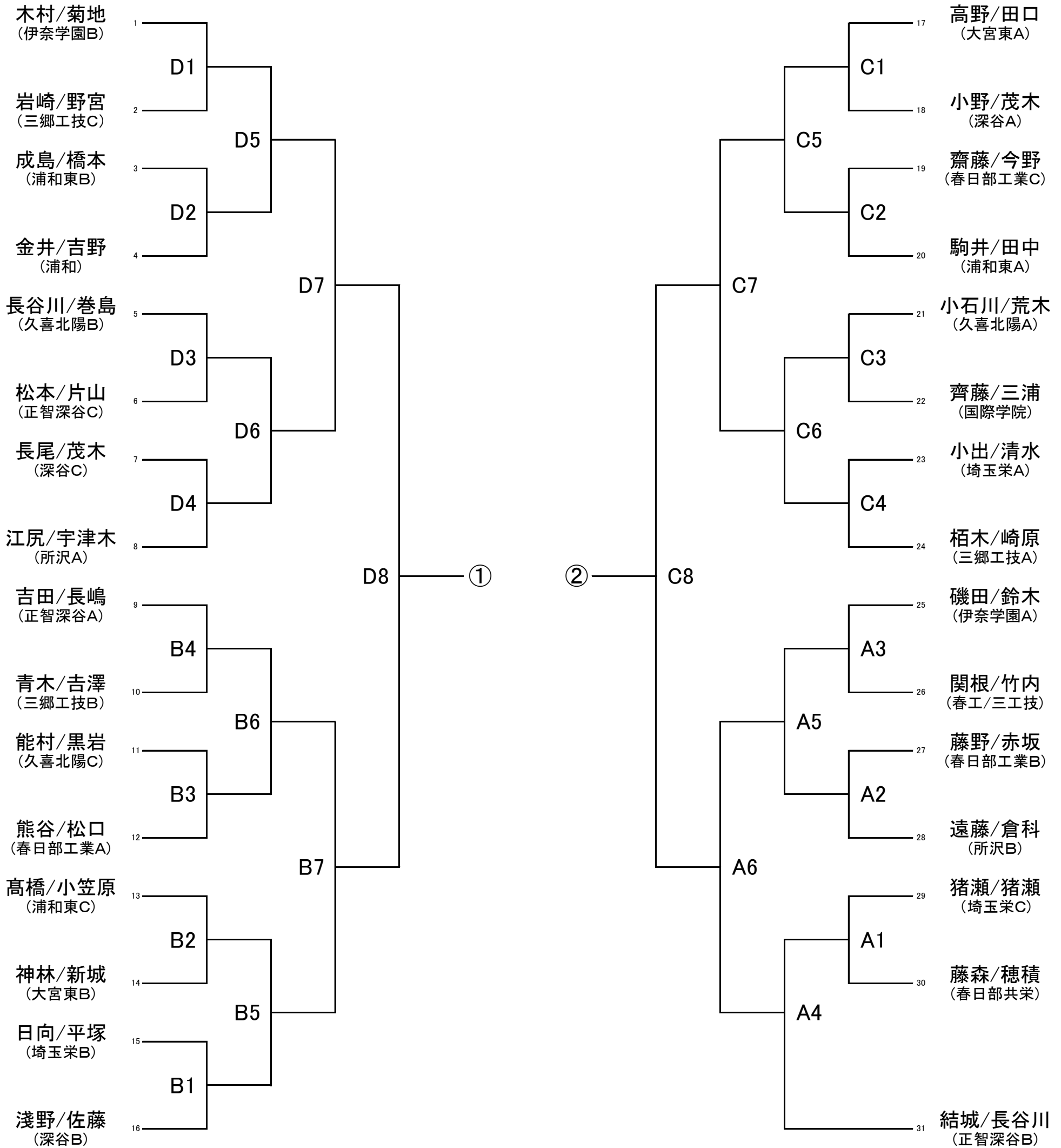
不明点は、朝の役員引率者打ち合わせ、テクニカルミーティングで質問して下さい。

第37回県民総合スポーツ大会 ビーチバレーボール競技 少年男女の部

期 日 令和6年6月29日(土)・7月15日(月)
 会 場 しらこぼと水上公園内ホワイトビーチ
 開 場 8:30
 試合開始 1日目 10:00 2日目 10:00

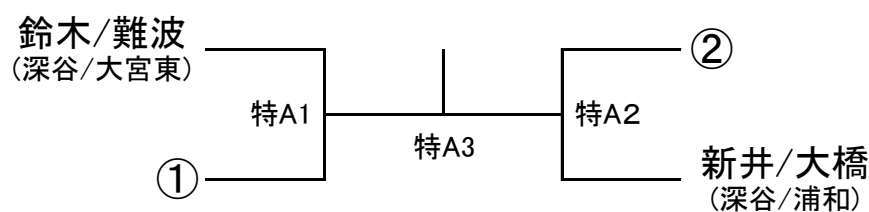
《男子》

【1日目】



※ 1日目 21点 1セットマッチ(デュースあり)
 ※ 使用球 ミカサ

【2日目】



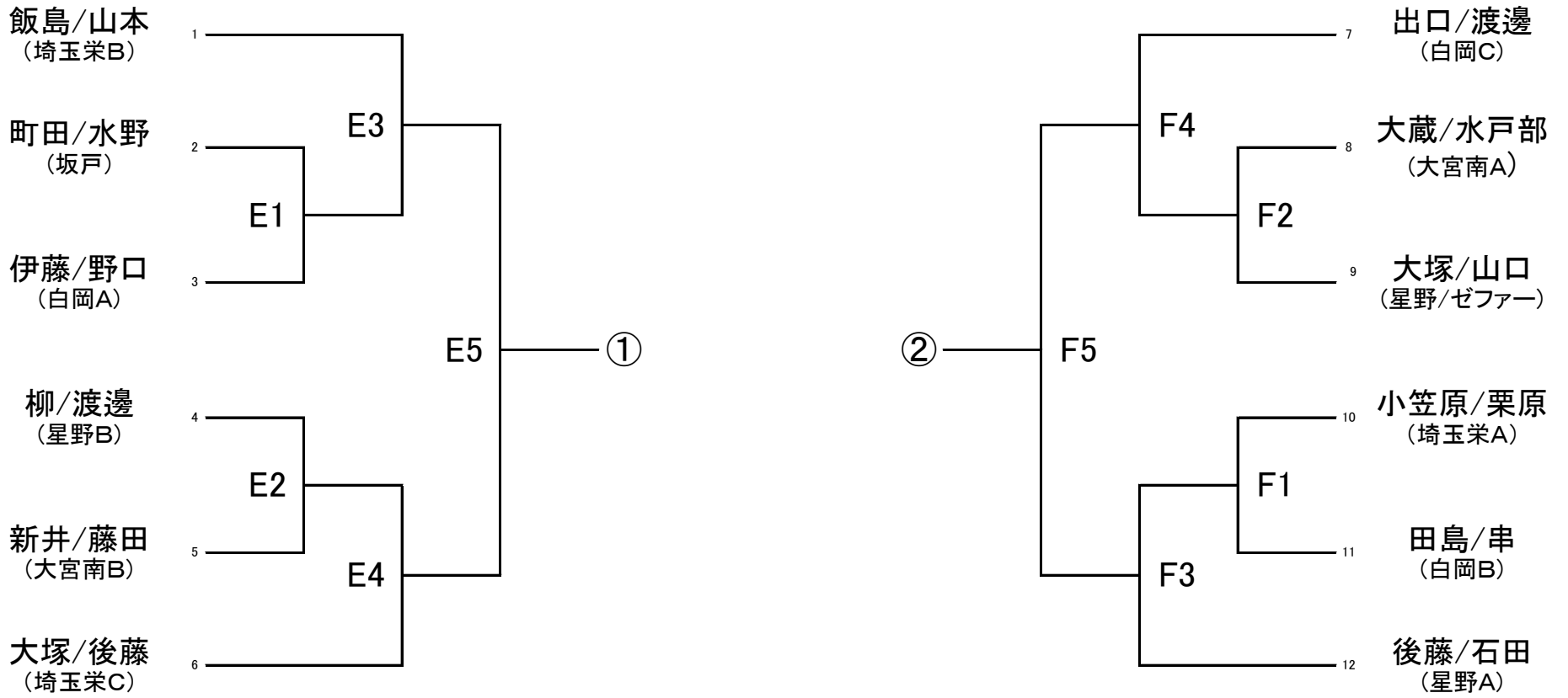
※ 2日目 21点 3セットマッチ(3セット目は15点)(デュースあり)
 ※ 使用球 ミカサ

第37回県民総合スポーツ大会 ビーチバレーボール競技 少年男女の部

期 日 令和6年6月29日(土)・7月15日(月)
 会 場 しらこぼと水上公園内ホワイトビーチ
 開 場 8:30
 試合開始 1日目 10:00 2日目 10:00

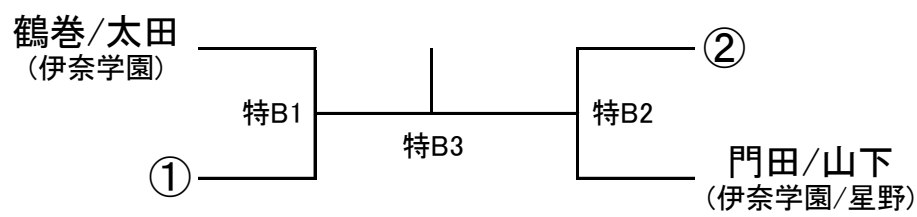
《女子》

【1日目】



※ 1日目 21点 1セットマッチ(デュースあり)
 ※ 使用球 モルテン

【2日目】



※ 2日目 21点 3セットマッチ(3セット目は15点)(デュースあり)
 ※ 使用球 モルテン